

戯曲と小説：『看銭奴』雑劇を例として

日下，翠

<https://hdl.handle.net/2324/16098>

出版情報：日下翠教授中国文学・漫画学著作集成，1986-08
バージョン：
権利関係：

戯曲と小説

日下翠

『看錢奴』雜劇を例として

一九八六年八月二十六日

中国古典小説研究者合宿

於信州大学

一、『拍案驚奇』『新編漢唐書』別人錢。看財奴の買冤家主は元雜劇『看錢奴買冤家債』をもとにしてゐる。

二、元雜劇『看錢奴』には三種の版本が現存している。

元刊本、「息機子本」、「元白選本」。

元刊本と元白選本は内容が異なる。

元曲選本は、標子のみふえてゐる。この改作により、

内容に矛盾を生じた。『凌濛初』の改作により、証文が誤つてゐる。

三、『拍案驚奇』尚友堂刊（日光輪王寺、天海本）

作者自らの「評叙」が印刷されてゐる。

此不捨得、一心只做人家、為因修理宅舍、不捨得、之念正是、木石磚瓦、

此不捨得、只因孝婦子幼、不捨得拋撇、商量三口兒同去、

一點子孝、何處可尋、祿者眼着眼、只怕後日的財主在那裏、

渾家又是何處信、世上誰人不見錢、口、不打不成相識、

同里中人知買之出身、而不知周何也、明眼、作者の立場を反映。創作意識、如何に読むかを指す。

もとの作品に対しては、読者であり、作品に対しては作者。

四、異なる部分

1. 賈仁の死因—戯曲下は、焼鴨をつまみ、その指を犬に
なめいれ「怒り死にする。」
2. 賈仁が財産を借りることと、おきたの「お」の返答の
たまたもの「あ、た」とする。
3. 春安神判で周薙子が「お」の「お」の「お」の「お」の
魂が現われるくたしを「お」。
4. 最後の団円の時、おは「お」の「お」の「お」の「お」の
示談にもおこもるとはしない。おは「お」の「お」の「お」の
出してくるだけである。

金銀如何父母前陪得不足正因有錢人所是惟此
重耳

五、元刊本と元白選本の差

1. 楔子の部分
2. 元刊本では、三豊の事は二十三年の事と記述してある。
3. 長寿の妻が周栄祖夫妻と記述してある。
4. 質屋を罵る歌謡を、元白選本では「お」の「お」の「お」の「お」の
削っている。
5. 周栄祖は、元刊本下は洛陽の曰言説と、元白選本
下は、豊州曹官の曰言説と。

六、『拍案驚奇』の文学史上の地位

三言は各家の作、二話本の選集、
二拍は凌濛初の自著話本専集
話本の専集、二話本の選集。

七、読み物としての戯曲の位置

合同文字「老生兒」「看錢奴」

小説の歴史の丁史
余枝がきよ。

小説 ↓ コルボスまためのエ夫

面白いか、おもしろい。

面白いか、おもしろい？ 作者の中心は、その面白さか？

と納得して入れた。

小説の読み方、ストーリー、
面白いか、おもしろい？

主題を捉え、美を比較文。

面白いか、おもしろい？

作品の内の創作主題を
発見する、創作主題

*
面白いか、おもしろい？
評価
面白いか、おもしろい？

モチーフ論

発見か？ 物語か？

面白いか、おもしろい？
面白いか、おもしろい？
面白いか、おもしろい？
面白いか、おもしろい？
面白いか、おもしろい？